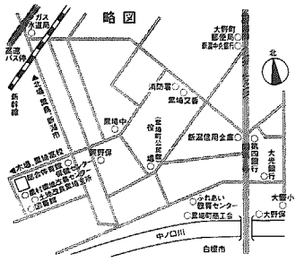
行政相談　毎月第3月曜日午後1時～3時（祝日の場合は翌月曜日）／役場総務課／当町の行政相談員・間柴一さん（☎377－2976）が皆さんの国県町などへの要望苦情をお聞きします。／問い合わせ　総務課

心配ごと相談　毎週火曜日午後1時30分～3時／農村環境改善センター／相談無料・秘密厳守／心配ごと相談員が相談を受け付けます。／問い合わせ　社会福祉協議会（☎377－7788）

INFORMATION



黒埼町役場・教育委員会
黒埼町公民館
☎377―3101㈹
ガス水道局
☎377―2516
総合体育館
☎377―5211
図　書　館
☎377―5300
北部地区公民館
☎232―0077
ふれあい教育センター
☎377―6117
保健センター
☎377―2110
老人福祉センター
☎377―5049
デイサービスセンター黒埼荘
☎377―1200
第2デイサービスセンター
☎377―1101
農村環境改善センター
☎378―7807

断水を行います

ガス水道局　施設課

浄水場施設の受変電設備定期点検のため、断水を行います。

日　時　5月20日㈯深夜から21日㈰早朝まで（21日午前0時～5時）

区　域　町内全域

いろり塾

教育委員会　生涯学習推進課

茅葺き屋根の家で、昔の生活を体験しませんか。糸車で糸をとり、縄をない、かまどやいろりで煮炊きをします。

日　時　5月から平成13年3月までの毎月第3日曜日午前10時～午後2時（6月は除く）

会　場　黒埼常民文化史料館（緒立流通2丁目1―2）

内　容　糸とり、縄ない、ご飯炊き、味噌汁づくり

対　象　どなたでも参加できます。

参加費　大人100円、子供50円

―町民大学・歴史講座―

黒埼の歴史を考える

教育委員会　生涯学習推進課

黒埼町史の編集・校閲者から町の歴史を学びませんか。この講座は、中学生とともに学ぶ新潟ふるさと学・黒埼編です。

期　日　5月20日㈯、6月3日㈯・17日㈯、7月1日㈯・15日㈯

時　間　午前10時40分～正午

会　場　黒埼中学校　視聴覚室

内　容　緒立古墳の謎、村と町のおこり、山際七司と自由民権運動など

対　象　成人一般、30人

参加費　無料

―初心者カメラ教室―

2000年の黒埼を撮ろう

教育委員会　生涯学習推進課

カメラの技術を基礎から学び、撮った作品を町民文化祭に出品しませんか。

期　日　6月1日㈭・15日㈭、7月13日㈭、9月10日㈰、10月12日㈭、町民文化祭（11月3日～5日）

時　間　午後7時30分～9時（9月10日は午後1時30分～3時）

会　場　黒埼町公民館ほか

内　容　カメラの技術を学ぼう、みんなで常民文化史料館を撮ろう、町民文化祭に出品しようなど

対　象　一般（親子可）、20人（先着順）

参加費　無料（フィルム、プリント代等は参加者負担）

持参する物　筆記用具、カメラ（コンパクトカメラ可）

申込期限　5月22日㈪

子育て教室

教育委員会　生涯学習推進課

講師に新潟青陵女子短期大学教授の間藤侑さんらを招いて、講演や体験学習などをとおして子育てについて学びます。

期　日　6月8日㈭、7月18日㈫、8月23日㈬、9月・10月・11月は未定

時　間　午前10時～11時30分（9月の回は午前10時～午後1時）

会　場　黒埼町公民館講堂ほか

内　容　子育ての基本を学ぶ、レクリエーションの実技を学ぶ、自然環境の整備で心豊かな子育てなど

対　象　成人一般、30人

参加費　無料（材料費は実費負担）

青少年育成町民会議総会と講演会

教育委員会　生涯学習推進課

今年の青少年育成町民会議総会では、総会終了後に講演会を開催します。

日　時　5月27日㈯午後7時～

会　場　農村環境改善センター

テーマ　「佐渡の民謡」―子どもの心を豊かに―

講　師　児玉　宗栄さん（佐渡民謡の会会長、元黒埼中学校勤務、現在NHKラジオ金曜日放送「朝の随想」に出演）

善意の窓

※　4月6日(木)、平成12年用寄付金付お年玉付郵便葉書寄付金の交付式が大野町郵便局で行われ、黒埼町社会福祉協議会に、デイサービスセンター黒埼荘の特殊浴槽の整備費として、配分金額4,160,000円の決定通知書が手渡されました。

〈人の動き〉

3月末日現在		（前月比）	〔前年同日比〕
人口	25,889	（－10）	〔＋214〕
男	12,728	（－9）	〔＋126〕
女	13,161	（－1）	〔＋88〕
世帯	8,124	（＋8）	〔＋202〕

3月1日～末日

出生	25	転入	254
婚姻	30	転出	269
死亡	20		

―講演会―

こころの教育について

教育委員会　生涯学習推進課

中学生と一緒に、こころの教育について考えてみませんか。

日　時　6月2日㈮午後1時40分開演（開演前にお越しください。）

会　場　黒埼中学校　体育館

対　象　成人一般

講　師　俳優・藤岡　弘さん

申込期限　5月31日㈬

主　催　黒埼町青年会議所、青少年育成町民会議

生涯学習カレンダーの訂正

教育委員会　生涯学習推進課

先にお配りした「平成12年度黒埼町生涯学習カレンダー」の中で、10月7日から11月5日まで開催の江川蒼竹回顧展の主催を「黒埼町・雪梁舎美術館」とするところ、誤って「黒埼町・雪梁舎美術部」と記載してしまいました。おわびして、訂正いたします。

レディースヘルシー教室

総合体育館

ニュースポーツ等を通じて、さわやかな汗を流しませんか。

日　時　6月1日からの毎週木曜日午前10時～正午

会　場　総合体育館ほか

対　象　成人女性、30人

参加費　3、000円（保険代等）

申込期限　5月25日㈭

―国民健康保険―

退職者医療制度をご存じですか

保健福祉課

会社などを退職して国民健康保険（以下国保）に加入している人のうち、老齢（退職）年金をうけている70歳未満の人とその家族は、国保の退職者医療制度で医療をうけられます。対象となるのは、次のすべてにあてはまる人（退職被保険者本人）とその被扶養者です。

・国保に加入している人

・老人保健制度の適用をうけていない人

・厚生年金や各種共済組合などの老齢（退職）年金をうけている人で、加入期間が20年以上又は40歳以降に10年以上ある人

届け出

年金の受給権が発生した日が、退職被保険者になる日です。受給権が発生し、年金をうける手続きをすると年金証書をうけとります。年金証書をうけとったら、14日以内に届け出て、国民健康保険退職被保険者証の交付をうけましょう。

届け出に必要なもの　年金証書、保険証

お医者さんにかかるときに

お医者さんにかかるときには、国民健康保険退職被保険者証を医療機関の窓口に提出します。そのとき支払う一部負担金は次のとおりです。

	外来	入院
退職被保険者本人	2割	2割
被扶養者	3割	2割

特例療養費

退職者医療制度の対象となる人が、年金証書が届いていないために、やむをえず一般の保険証で診療をうけたとき申請すると、2割との差額分（本人1割、被扶養者は入院の場合1割）が払い戻されます。年金証書をうけとったら、すみやかに保健福祉課⑦番の窓口に届け出てください。

詳しくは　保健福祉課健康保険係

手づくりおやつ講習会

―保健センター―

日　時　5月31日㈬午前10時～

会　場　保健センター

短信

3月16日～4月15日

◀3月18日　消防団春季正副分団長会議（町内、町長出席）▼24日　新潟ふるさと村取締役会（新潟ふるさと村、町長出席）▼25日　黒埼町体育協会総会（農村環境改善センター、町長出席）▼27日　日本赤十字社町村分区長会議（巻町、町長出席）▼28日　新潟市・黒埼町合併申請（新潟県庁、町長出席）▼29日　黒埼町特産館取締役会議（役場、町長出席）、新潟広域市町村圏協議会（新潟市、助役出席）◀4月3日　黒埼町交通安全推進員任命式（役場、町長出席）▼6日　春の交通安全街頭指導（町内、町長出席）▼8日　黒埼PA下り線オープンイベント（同PA、町長出席）▼13日　保健委員総会（保健センター、町長出席）

暮らしのワンポイント

緑鮮やかなこの季節、おいしい空気と一緒に食べる料理の味は格別です。近くの河原やキャンプ場でアウトドア・クッキングを楽しんでみてはいかがですか？

できれば、調理器具も現地調達で。まず、かまど作りに挑戦してみてはどうでしょう。かまどの材料には、岩や木などを利用します。河原なら周囲の石を集めてかまどが組めます（注）。

ここで大切なのは風向き。この判断を誤ると、火が起きにくかったり、煙くて調理しづらくなったりするので要注意です。かまどのたき口は風上に向け、風を背に受けながら調理できるようにします。火床には太い木や石を敷き、すき間に小石をつめておくと、熱が逃げずに効率的に煮炊きができます。

たき火には、拾った薪や流木を利用します。そのままでは太くて燃えにくいので、ナタなどで小さくし、わりばし程度から二の腕くらいの太さまで三種類ほどの薪を用意し、火力の調節に使い分けます。

アウトドア・クッキング

河原の石でかまど作り

着火するには、丸めた新聞紙の上に細い薪を並べて火をつけます。火の様子を見ながら少しずつ太い木をくべてゆき、火が完全に回るのを待ちます。

かまどに網をかけ、定番のバーベキューをするのもいいですが、魚や肉を串に刺して直火であぶったり、ホイルに包んで蒸し焼きにするのも野趣があって楽しいもの。もちろん、かまどの上に直接鍋やフライパンを置いて、煮込みや炒め物もできます。

楽しく食事をした後は、きちんと後始末をするのがマナー。ゴミはすべて持ち帰ります。かまどは崩し、使った石をきれいに散らします。燃え跡には水をかけて完全に消火し、燃えカスもゴミ袋に入れて必ず持ち帰りましょう。

（注）キャンプ場や河原では、たき火やかまどづくりが禁止されていることもあります。禁止区域でないことを必ず確認してください。